

令和4年 中学部(特別活動)年間指導計画

教科・領域名		特別活動	学年	1年	
作成責任者			教育課程・類型	Ⅱ課程A類型-cグループ	
教科観の点目別標	知識及び技能	様々な体験活動を通して、集団活動の意義や必要性のほか、自己の生活の充実・向上や自己実現に必要な情報や方法を理解することができる。よりよい生活のために合意形成の図り方などの技能を身につける。			
	思考力判断力表現力等	所属する様々な集団の中で問題解決に取り組み意思決定を行うことができる。			
	学びに向かう力人間性等	生徒個々の自発性や可能性を伸ばし、他者と協同することで、望ましい人間関係や社会性を育てる。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 5月 6月 7月	11	・新入生歓迎会	(思判表力)学級の一員として集団活動に落ち着いて参加することができる。	・歓迎カードの作成、会場準備や片づけ、ゲームの進行や司会など得意なことを活かす。
			・学校生活のやくそく(生徒集会)	(知及技)身なりを整え、他者との適切な関わり方を守ることができる。	・生徒集会等を通して学校生活におけるルールを確認する。
			・安全に行動しよう(火災避難訓練)	(知及技)ルールを守って安全に行動できる。	・新聞や安全マップ、防災キットなどの具体物を活用し、「お・は・し・も・ち」の学習をする。
			・夏休みの過ごし方(生徒集会)	(知及技)夏休みの過ごし方、規則正しい生活について考えることができる。	・夏休みの心得の読み合わせ。 ・デイサービスの利用、ルールやマナーの確認。
			・学年交流会	(学・人)お互いの良さを認めながら楽しく他学級と交流することができる。	・ゲームの進行や司会など、自分ができるところを担当する。
			・一学期の振り返り	(学・人)自分や友達のがんばった様子を、お互いに振り返ることができる。	・各教科の様子や自分の行動を振り返る。キャリアパスポートの活用。
二学期	9月 10月 11月 12月	14	・マナー、あいさつ、いじめ(生徒集会)	(学・人)自分や他者の行動に気づき、お互いに思いやりの気持ちで接することができる。	・キャリアパスポートの活用
			・安全に行動しよう(防災について)	(知及技)災害時を想定し、安全に避難することができる。	・視覚教材を用いて、活動の目的や内容について全体のイメージをもたせる。
			・運動会を成功させよう	(思判表力)集団の一員として互いに協力しながら、競技に参加することができる。	・各種目の練習に取り組む。 ・生徒の係活動(指揮者や出発決勝など)役割を果たす。
			・働くことの大切さ(勤労感謝の日・校内実習)	(知及技)働く両親に感謝し、働くことの大切さを理解し、最後までがんばることができる。	・両親の仕事 ・校内実習(各班の仕事内容) ・キャリアパスポート
			・学年交流会	(学・人)お互いの良さを認めながら楽しく他学級と交流することができる。	・ゲームの進行や司会など、自分ができるところを担当する。
			・冬休みの過ごし方(生徒集会)	(知及技)冬休みを安全に過ごすことができる。	・キャリアパスポート 「振り返りシート」の活用
			・二学期の振り返り	(学・人)自分や友達のがんばった様子を、お互いに振り返ることができる。	・個人目標がどれだけ、達成できたか
三学期	1月 2月 3月	10	・生徒会役員選挙	(知及技)生徒会活動について知ることができる。 (思判表力)選挙の意義と投票の仕方を知り、行うことができる。	・役員立候補や選挙活動を行う。 ・選挙管理委員会の活動を行う。 ・立会演説や投票をする。
			・卒業式、修了式に向けて	(学・人)式に落ち着いて参加することができる。 (思判表力)気持ちよく卒業生を送り出すことができる。	・色紙(卒業おめでとう)の作成 ・式次第の確認(流れの確認)を行う。
			・学年交流会	(学・人)お互いの良さを認めながら楽しく他学級と交流することができる。	・ゲームの進行や司会など、自分ができるところを担当する。
			・一年間の振り返り	(学・人)個人目標がどれだけ達成できたか、ふりかえり、次への目標へつなげることができる。	・キャリアパスポート 「振り返りシート」の活用 個人目標がどれだけ、達成できたか
年間授業時数		(35)時間			

令和4年 中学部(特別活動)年間指導計画

教科・領域名		特別活動	学年	1年	
作成責任者			教育課程・類型	Ⅱ課程A類型-a・bグループ	
教科観の点目別標	知識及び技能	様々な体験活動を通して、集団活動の意義や必要性のほか、自己の生活の充実・向上や自己実現に必要な情報や方法を理解することができる。よりよい生活のために合意形成の図り方などの技能を身につける。			
	思考力判断力表現力等	所属する様々な集団の中で問題解決に取り組み意思決定を行うことができる。			
	学びに向かう力人間性等	生徒個々の自発性や可能性を伸ばし、他者と協同することで、望ましい人間関係や社会性を育てる。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 5月 6月 7月	11	・新入生歓迎会	(思判表力)学級の一員として集団活動に落ち着いて参加することができる。	・歓迎カードの作成、会場準備や片づけ、ゲームの進行や司会など得意なことを活かす。
			・学校生活のやくそく(生徒集会)	(知及技)身なりを整え、他者との適切な関わり方を守るができる。	・生徒集会等を通して学校生活におけるルールを確認する。
			・安全に行動しよう(火災避難訓練)	(知及技)ルールを守って安全に行動できる。	・新聞や安全マップ、防災キットなどの具体物を活用し、「お・は・し・も・ち」の学習をする。
			・夏休みの過ごし方(生徒集会)	(知及技)夏休みの過ごし方、規則正しい生活について考えることができる。	・夏休みの心得の読み合わせ。 ・デイサービスの利用、ルールやマナーの確認。
			・学年交流会	(学・人)お互いの良さを認めながら楽しく他学級と交流することができる。	・ゲームの進行や司会など、自分ができるところを担当する。
			・一学期の振り返り	(学・人)自分や友達のがんばった様子を、お互いに振り返ることができる。	・各教科の様子や自分の行動を振り返る。キャリアパスポートの活用。
二学期	9月 10月 11月 12月	14	・マナー、あいさつ、いじめ(生徒集会)	(学・人)自分や他者の行動に気づき、お互いに思いやりの気持ちで接することができる。	・キャリアパスポートの活用
			・創立50周年記念式典	(知及技)災害時を想定し、安全に避難することができる。	・視覚教材を用いて、活動の目的や内容について全体のイメージをもたせる。
			・安全に行動しよう(防災について)	(思判表力)集団の一員として互いに協力しながら、競技に参加することができる。	・各種目の練習に取り組む。 ・生徒の係活動(指揮者や出発決勝など)役割を果たす。
			・運動会を成功させよう	(知及技)働く両親に感謝し、働くことの大切さを理解し、最後までがんばることができる。	・両親の仕事 ・校内実習(各班の仕事内容) ・キャリアパスポート
			・働くことの大切さ(勤労感謝の日・校内実習)	(学・人)お互いの良さを認めながら楽しく他学級と交流することができる。	・ゲームの進行や司会など、自分ができるところを担当する。
			・学年交流会	(知及技)冬休みを安全に過ごすことができる。	・キャリアパスポート 「振り返りシート」の活用
			・冬休みの過ごし方(生徒集会)	(学・人)自分や友達のがんばった様子を、お互いに振り返ることができる。	・個人目標がどれだけ、達成できたか
			・二学期の振り返り		
三学期	1月 2月 3月	10	・生徒会役員選挙	(知及技)生徒会活動について知ることができる。 (思判表力)選挙の意義と投票の仕方を知り、行うことができる。	・役員立候補や選挙活動を行う。 ・選挙管理委員会の活動を行う。 ・立会演説や投票をする。
			・卒業式、修了式に向けて	(学・人)式に落ち着いて参加することができる。 (思判表力)気持ちよく卒業生を送り出すことができる。	・色紙(卒業おめでとう)の作成 ・式次第の確認(流れの確認)を行う。
			・学年交流会	(学・人)お互いの良さを認めながら楽しく他学級と交流することができる。	・ゲームの進行や司会など、自分ができるところを担当する。
			・一年間の振り返り	(学・人)個人目標がどれだけ達成できたか、ふりかえり、次への目標へつなげることができる。	・キャリアパスポート 「振り返りシート」の活用 個人目標がどれだけ、達成できたか
年間授業時数		(35)時間			